

2026 年度大学院人間文化創成科学研究科博士前期課程 8 月入試
ライフサイエンス専攻 遺伝カウンセリングコース 口述試験課題

下記の課題についてパワーポイント 6 枚程度を用いて口頭発表をしてください。使用言語は日本語とします。

口述試験時に使用できるものは、発表に使うパワーポイントファイルを入れた USB メモリのみです。試験時間は発表・質疑応答をあわせて 15 分～20 分程度で、うち発表時間は 6 分程度とします。発表にあたり、スライドの縦横比、レイアウトについて特に規程はありません。アニメーションおよび発表者ツールの使用は制限しませんが、動画や音声の使用はできません。また、必ずバックアップファイルを持参してください。

発表内容の要旨を A4 用紙 1 枚に 800 字以内でまとめ、「外国語試験・遺伝カウンセリングに関する基礎科目試験・小論文試験」の前に試験監督者に提出してください。要旨には、受験番号と氏名を明記してください。また、発表の作成に生成 AI を使用した場合には、要旨およびスライドにその旨を明記し、別紙に使用した生成 AI の名称とプロンプトを添付して下さい（プロンプトの文字数は要旨の文字数に含めません）。

要旨の先頭には、志望コース名（遺伝カウンセリングコース）、受験番号、氏名、パワーポイントを作成したコンピュータの OS について Windows 系か MacOS 系か（Win または Mac で記載）を明記してください。別紙についても志望コース名（遺伝カウンセリングコース）、受験番号、氏名を記載して下さい。

口述試験課題

2023 年、iPS 細胞作成技術を用いて雄マウスの細胞から卵子を作製したことが報告された。この技術が人に応用された場合どのような課題が生じると想定されるか。あなたの考えを述べよ。